

第 5 回 NPO全世代フォーラム声明文

平成 29 年 11 月 11 日(土)早稲田大学 11 号館にて開催された 第 5 回 NPO「全世代」フォーラムの参加者は【カオス日本と、NPO の役割:日本を変えるために、あなたは何かができるか?】の大テーマのもと、

1、仁木崇嗣(ユースデモクラシー推進機構代表理事)、横山太郎 Co-Minkan 普及実行委員会共同代表)両氏による基調講演を行った 2、両氏を中心に内田健夫氏(医師、全世代理事)がコーディネーターとなり、大宅 映子 氏(評論家、全世代代表理事)、宇井睦人氏(総合診療医、緩和ケア医、全世代理事)、島田 滋敏氏(元航空会社役員)でパネルディスカッションをした

3、NPO 全世代活動報告 を行い、以下【1】【2】【3】【4】について合意した。

【1】他の NPO との連携について

志を共有する他の NPO などとの連携の必要性に鑑み、NPO 全世代は、本第5回フォーラム終了後、連携の目的、方法などを議論するための分科会を関係機関と協力しなるべく早い 時期に開催すること

【2】新たに活動を始めた“全世代アゴラ”について

NPO 全世代の会員のみならず、私共の活動に関心を持っていただいている人々との意見交換の場として、今回“全世代アゴラ”が開設された。その第1回会合を12月14日(木) に開催すること。

【3】既に活動を始めているプロジェクトについて

1 待機児童解消プロジェクトについては、協力病院の拡張や、行政などとの連携をさらに強化していくこと

2 不定芽プロジェクトについては、先日 10 月 28 日開催された第 1 回不定芽 Café Talk 「個性を生かすキャリアとは」の成果を踏まえ、さらに活動を継続・強化していくこと 3 医師の地理的偏在是正については、現在国での議論が佳境に入っているため、その経緯 を注視していくこと

【4】次回の予定について

以上【1】【2】【3】の項目については、平成 30 年 5 月 19 日(土)に予定されている第 6 回 NPO 全世代フォーラムにて進捗状況を報告すること